

令和4年度

第2回学校運営協議会



〔上島スポーツフェスティバル 2022（運動会）〕

令和4年6月24日（金）13：00～15：00

浜松市立上島小学校

第2回学校運営協議会 次第

13:00～ 開 会 【司会：高橋、記録：清水】

- 1 会長あいさつ
- 2 校長あいさつ
- 3 井上尚子先生の講話（DVD 視聴）「学校運営協議会の円滑な進め方について」
- 4 議長の選出 ※出席した委員の中から互選

13:10～14:45 熟 議 【司会：議長】

- 5 「地域の力をどう教育に生かすか」について
- 6 学校運営協議会自己評価＜評価項目1＞の記入

14:45～14:55 【司会：高橋】

- 7 曳馬協働センター：大平様、浜松市教育委員会総務課：清水様

14:55～15:00 連絡事項 【司会：高橋】

- 8 連絡事項
 - ・ 第3回学校運営協議会開催予定 10月20日（木）13:00～15:00（多目的室）
 - ・ その他

15:00～ 閉 会

学校運営協議会での「熟議のルール」

★学校運営協議会とは？

学校運営と学校運営について必要な支援について協議する機関。そのため、学校運営についての熟議の充実がポイント！

★「熟議」とは？

多くの当事者（委員）による「熟慮（よくよく考えること）」と「議論」を重ねながら、課題解決を目指す対話をする事。

★「熟議」のルール

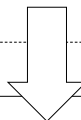
- ◎ 他人の意見を尊重し、否定しない。
- ◎ できるだけ多くの方が発言できるようにする。
- 傾聴（目を見て、うなずいて、笑顔で、聴く）
- 発言は、分かりやすく、簡潔にする。
- 建設的（ポジティブ）な意見を言う。
- 他人の意見を参考に、どんどん発想をふくらませていく。
- 共感して考えが変わった場合には、そのことを伝える。

《熟議のテーマ について》

令和3年度 学校運営協議会 委員からのご意見より

「設問2：学校運営の改善のために熟議したい内容やテーマ」

- ・ 令和4年度の**重点目標**が「かかわりの中で自他の成長、よさを実感できる子」の育成とされている。その中で、**地域がどのようにかかわるか、何ができるかを考えたい。**
- ・ **学校支援ボランティア**のあり方
- ・ コロナ禍で活動が制限される中でも、**子供たちのためにできる活動、必要な活動をあらためて見直したい。**



地域の力をどう子供たちの教育に生かすか。

《資料③ について》

令和3年度 第2回学校運営協議会 会議録より

「学校運営の課題の解決策や学校運営に必要な支援について」

- ・ 今までに地域住民や外部講師を招いた**活動の実績を整理して**ほしい。
- ・ 委員は能動的に行動できない。**まずは授業の中で、教師が求めている支援の内容を知りたい。**水泳や体操、書道の助手がほしいなど、**教師からの情報がほしい。**
- ・ **必要な支援や学校の課題をリスト等で可視化し、繋いでいくことが重要だと考える。学校のニーズを知った上で、やれることやれないことを模索していきたい。**

令和3年度 学校運営協議会 自己評価より

「評価項目2：学校運営に資する活動について熟議を進めることができたか。」

- ・ **学校で必要とされる協力内容が現時点で具体的とならなかったため、十分でなかった。**
- ・ 学校と地域の役割、地域の人材**リストの必要性**などについて理解が進んだ。

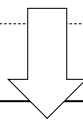
「評価項目3：今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標（取組の重点）」

- ・ **取り組む必要のある活動**や問題点の洗い出しをしていく必要性を感じる。
- ・ **学校で必要とされている協力内容を具体的に**した上で、地域としてしっかりと協力体制を整えたい。

令和4年度 第1回学校運営協議会 会議録より

「その他のご意見」

- ・ 共同センターは、社会教育として、地域の人とかかわり、自分の良さや他人の良さを実感することに協力できる。**コーディネーターと連携して、学校支援活動を推進したい。**
地域の人材に何を求めるのかを伝えてほしい。



小学校が必要とする学校支援活動の一覧

学校経営目標 温かい学校風土の醸成と発達支援教育を核とした学校経営の推進

校訓
誠 実

学校教育目標

夢を持ち、ともに伸びる子

令和4年度の重点方針

「かかわりの中で自他の成長、よさを実感できる子」の育成

やさしさ
いっぱい

かかわる子

進んで周囲とか
かわることがで
きる子

- ・あいさつ
- ・人間関係形成

元気
いっぱい

みつめる子

自分の成長、よさ
を実感できる子

- ・目標設定
- ・振り返り

高める子

たくましく、しなや
かに自分を高める子

- ・基盤となる心と体

徳育

体育

知育

キャリア教育の視点

◎かかわる力

◎みつめる力

○自分を高める力

○学びを生かす力

豊かな学びを支える魅力ある教職員

- 子供の声に耳を傾け、寄り添い、行動する教職員（安心・安全な学校、子供の心の居場所づくり）
- 進んで学び、自己改革に努める教職員（自己研鑽）
- 互いに高め合い、助け合う教職員（同僚性、働き方改革）

学校運営協議会を核とした「社会に開かれた教育課程」の推進

子供の健全育成のため、協働・連携する学校・家庭・地域

浜松市の教育理念

- 「未来創造への人づくり」
- 「市民協働による人づくり」

浜松市の目指す子供の姿

- 自分らしさを大切にする子供
- 夢と希望を持ち続ける子供
- これからの社会を生き抜くための資質や能力を育む子供

浜松市の3つの方針

- 子供の「生きる力」をはぐくむ教育の充実
- 魅力ある教育を支える環境の整備
- 子供の育ちを支える家庭や地域との列警・協働

曳馬中学校区の目指す子供の姿

「夢と希望と勇気をもって生きる子供」

中学校区の重点

- ・生活習慣
- ・節度節制

中学校区共通テーマ

「早寝 早起き あいさつ 朝ごはん」

【R4.6】

学校・家庭・地域が連携・協働して子供たちの豊かな成長を支えていくために、「地域や保護者からどんな支援が得られたらよいか」「地域や保護者と協働して取り組んでみたいこと」について、学校教育目標と照らし合わせて、全教職員で協議・検討しました。

実際の支援活動に進む際には、内容や時期などの事前調整や相談が必要となります。

※ 太字アンダーライン…全学年から出されたもの

【授業支援・学習支援】

<国語・社会・総合的な学習>

・ 学習内容に関連した講話や体験活動

→戦争体験、伝統行事や昔の生活、産業（農業や工業、小売業など）

→地域の特徴や歴史、福祉（UDやバリアフリー）、職業・生き方

<書写>

・ 毛筆や硬筆、書き初めの指導補助・研修

<理科・生活科>

・ 学習内容に関連した体験活動

→植物・野菜の栽培の仕方

→昔の遊びの体験

<外国語>

・ 英単語の発音や会話指導の補助

・他国文化を理解するための講話

<音楽>

・ 歌唱指導・器楽指導の補助

・鑑賞指導の補助（楽器演奏の実演や体験など）

<家庭科>

・ 家庭科の裁縫学習、調理実習の補助

<体育>

・水泳学習の監視

・陸上や器械体操などの講座（走り方講座や体操講座）

<学習全般>

・ 校外学習の引率補助、付き添い

・ クラブ活動

・ 部活動の指導補助

・ICT機器の使用補助

・本の読み聞かせ

・個別指導（補充学習）の補助

【生活支援】

<給食・清掃・休み時間>

・ 給食指導の補助（準備・片付け）（特に低学年、学年始めの時期）

・休み時間の見守り

<登下校時の安全確保・挨拶指導>

・ 登下校時の安全の見守り

・朝の挨拶指導

・新1年生の下校の見守り（学年始めの時期）

【校内環境整備、学校行事への支援】

・ 花壇の整備

・ 図書室の整備

・委員会児童への指導補助

・学校行事の準備・運営の補助

